

第II部 リスクマネジメント これだけは

リスクマネジメントをこれから始める方は、本書で紹介しているリスクマネジメントの最も重要な要素を抽出したワークシートから行ってみましょう。館長をはじめとして、学芸員、ボランティア等グループでさまざまな視点から話し合いを行い、自館にどのようなリスクがあるのか、どのように対処するのか考えましょう。

		参考 第III部
1	<p>あなたの博物館の災害時の基本方針を書きましょう。 あなたの博物館では災害時に何を守りたいですか？</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; width: 100%;"></div>	STEP 1 (1)
2	<p>災害時に一人当たりの職員が何人の来館者の対応をしなければならないか把握しましょう。どのくらいの来館者に対応しなければならないか規模感をつかみます。 一番多い日の来館者数 その日に勤務する職員数 一人当たりの職員が対応する来館者数</p> <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> 人 ÷ <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> 人 = <div style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 100px; height: 30px; margin-right: 5px;"></div> 人	

<p>4</p>	<p>あなたの博物館を開館するために必要な資源を整理しましょう。</p> <p>○必要な人的資源（職員、ボランティア、警備会社、餌の納入会社等）</p> <input type="text"/> <p>○必要な設備（空調、水道、ガス、水温調整、空気ポンプ、警備等）</p> <input type="text"/> <p>○必要な物資（灯油、餌、消毒剤等）</p> <input type="text"/>	<p>STEP1 (4)</p>						
<p>5</p>	<p>災害時の体制を決めましょう。</p> <p>リーダーは誰ですか？</p> <input type="text"/> <p><input type="checkbox"/>職員やボランティア、関係者の災害時の役割と、連絡先を整理しましょう。</p> <p><input type="checkbox"/>災害時に徒歩で参集できる職員は何人いますか？参集できる時間を把握しましょう。</p>	<p>STEP1 (5)</p>						
<p>6</p>	<p>あなたの博物館は災害時に地域のためにできることはありますか？</p> <p>○地域住民の避難等のために開放できる場所がありますか？</p> <input type="text"/> <p>○地域に存在する資料のためにできることはありますか？</p> <input type="text"/>	<p>STEP1 (5)</p>						
<p>7</p>	<p>あなたの博物館やそのまわりで危ないと感じる場所や事例を整理しましょう。</p> <table border="1" data-bbox="228 1070 1302 1361"> <tr> <td data-bbox="228 1070 421 1171">館内</td> <td data-bbox="421 1070 1302 1171"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="228 1171 421 1272">周辺地域</td> <td data-bbox="421 1171 1302 1272"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="228 1272 421 1361">事件や事故</td> <td data-bbox="421 1272 1302 1361"></td> </tr> </table>	館内		周辺地域		事件や事故		<p>STEP2 (1) (2) (4)</p>
館内								
周辺地域								
事件や事故								
<p>8</p>	<p>あなたの博物館で早急に対策を講じないといけないことはなんですか？また、どんな対策が必要でしょうか。</p> <table border="1" data-bbox="228 1469 1302 1951"> <thead> <tr> <th data-bbox="228 1469 783 1525">対策が必要なこと（地震、停電等）</th> <th data-bbox="783 1469 1302 1525">必要な対策</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="228 1525 783 1951"></td> <td data-bbox="783 1525 1302 1951"></td> </tr> </tbody> </table>	対策が必要なこと（地震、停電等）	必要な対策			<p>STEP2 (3) (5)</p>		
対策が必要なこと（地震、停電等）	必要な対策							

9	8 であげた対策を実行しましょう。各対策のポイントはガイドブック基礎編や本書第Ⅳ部、第Ⅴ部、また、本書資料編にあげているような資料を参考に検討してみましょう。	STEP3 (2)
10	あなたの博物館の防災対策に関する研究や講習会を行いましょう。職員だけではなく、ボランティアやその他関係者（地方公共団体、他の博物館関係者、修理やメンテナンス会社、ビル管理会社等）とも共有しましょう。	STEP3 (1)
11	災害を想定して避難誘導訓練、緊急連絡訓練、設備操作確認訓練など各種訓練を行いましょう。訓練で得た反省点は、防災対策のマニュアルなどに活かしましょう。	STEP3 (1)
12	災害時に必要な物資をリストアップし、購入しましょう。購入した物資の備蓄場所も災害時のアクセスのしやすさを考慮して考えましょう。	STEP3 (3)
13	加入が必要な保険を整理し、費用対効果で検討を行いましょう。職員、ボランティア、来館者など人に対する保険、建物に対する保険、博物館所有の自動車に対する保険、博物館資料に対する保険などがあります。	STEP3 (4)
14	災害対策マニュアルを作りましょう。また、携行できるマニュアルや各区画ごとのマニュアル（注意点）も作成し、いざというときに直ぐ使用できるような工夫をしましょう。	STEP3 (5)
15	<p>地域や他館、その他関係者と連携することは災害時に非常に重要です。あなたの博物館は被災したときにどのような支援を受けたいですか？</p> <div data-bbox="228 1279 1302 1379" style="border: 1px solid black; height: 45px; margin-bottom: 10px;"></div> <p>あなたの博物館は被災した博物館に対してどのような支援をできますか？</p> <div data-bbox="228 1429 1302 1529" style="border: 1px solid black; height: 45px;"></div>	STEP3 (6)
16	<p>あなたの博物館はどのような情報発信の方法があるでしょうか？</p> <div data-bbox="228 1592 1302 1693" style="border: 1px solid black; height: 45px; margin-bottom: 10px;"></div> <p>災害時にどのように情報発信を行うか検討しておきましょう。</p>	STEP3 (7)